

越前市総合計画審議会

<第1回：次第>

日時：令和4年4月21日（木）

18時30分～19時30分

会場：市民プラザたけふ 4階

多目的ホール

〔開 会〕

- 1 市長あいさつ
- 2 会長の選出（互選）
- 3 会長あいさつ
- 4 会長への諮問
- 5 議事
（1）改定の概要
- 6 その他

〔閉 会〕

越前市総合計画の改定について

目 次

- 1 越前市総合計画について
- 2 総合計画の構成について
- 3 改定の基本的な視点について
- 4 総合計画改定に向けた体制について
- 5 市民からの意見集約について
- 6 これまでの取組みについて
- 7 全体スケジュールについて
- 8 審議会開催の流れ

1 越前市総合計画について

(1)総合計画とは

総合計画は、本市の将来目標と、それを達成するための市政の基本的方向を総合的かつ体系的に示し、計画的に市政を運営していくための指針として、行政計画における最上位の計画として位置付けられるものです。

同時に本計画は、将来のまちづくりの規範となるものです。市民や団体、事業者等と市が、役割を分担し、補完しあいながら、まちづくりに取り組んでいくための共通目標を示す役割を担います。

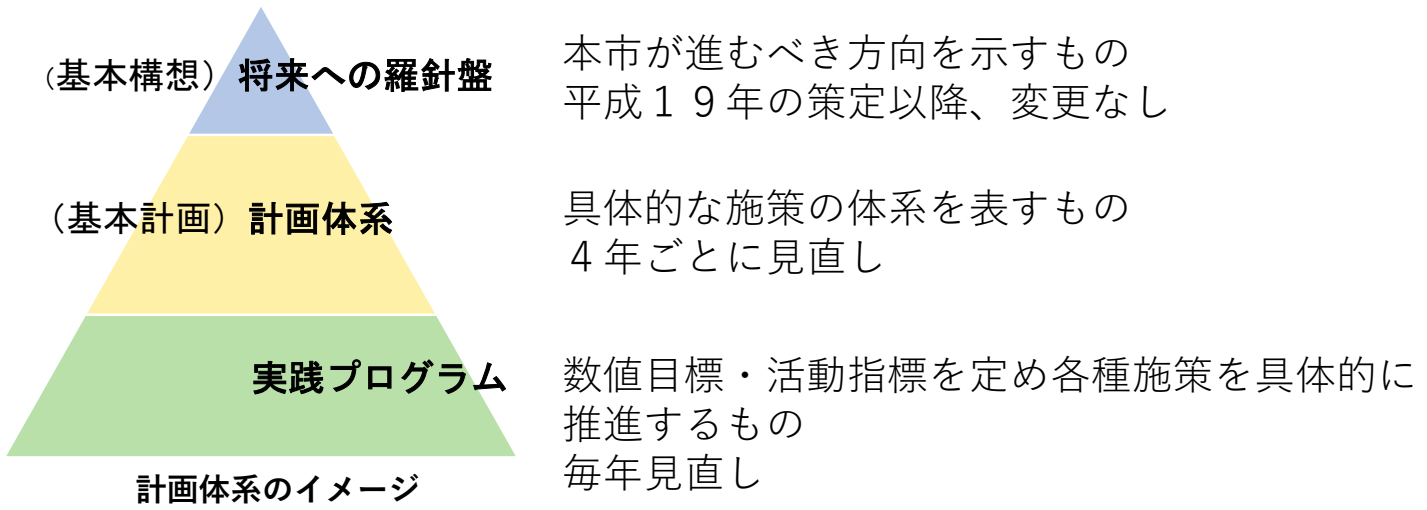


1 越前市総合計画について

(2)現在の総合計画について

1) 「越前市総合計画」の策定

平成17年10月1日、旧武生市と旧今立町が合併し、新市「越前市」が誕生しました。合併後、速やかに総合計画の策定に取り掛かり、平成19年3月に計画期間を10年とした「越前市総合計画」を策定しました。平成30年3月の見直しで、“基本構想”を“将来への羅針盤”と名称変更しました。



1 越前市総合計画について

(3)改定について

人口減少、高齢化、コロナ禍、北陸新幹線県内開業、脱炭素化、デジタル化など社会・経済情勢が大きく変化していく中で、中長期的な視野を持って総合計画を改定します。



2 総合計画の構成イメージについて（たたき台）

現在の計画

将来への
羅針盤

計画体系

実践
プログラム

新しい計画

基本構想

- ・ 長期的展望に立ち、越前市の将来像や基本理念を示します。
2040年度（令和22年度）までの概ね20年間を計画期間と想定しています。
● 将来像 ● 基本理念 ● 基本目標 など

基本計画

- ・ 基本構想での将来像や基本理念を実現するために、政策の方向性を体系的に示します。
- ・ 計画期間は5年間（令和5年度～令和9年度）。
- ・ 状況の変化に応じて、都度見直していきます。

実践目標

- ・ 基本計画を基に毎年の実践目標を数値で設定し、具体的な事業の進捗管理を行います。
- ・ 数値目標を達成しているかどうかを確認しながら、3カ年分を毎年度チェックして見直していきます。

3 改定の基本的な視点について（たたき台）

【共通の視点】

市民にとって分かりやすい総合計画

総合計画は、市民や地域と行政が、課題や方向性を共有し、まちづくりを進めていくための共通の目標であります。そのことから、計画の内容やデザインなど全体的に分かりやすく、見やすい計画を目指します。

また、改定過程の見える化を進め、市民の皆さんの関心を高めます。

【視点1】住んでいる人が誇りを持ち、住み続けたい、帰ってきたいと思えるふるさとづくりを目指す

人口減少・少子高齢社会となる中で、市内に居住する定住人口の増加のために、住んでいる人が誇りを持ち、住み続けたい、帰ってきたいと思えるふるさとづくりを目指した計画とします。

【視点2】越前市が誇る地域の宝を磨き輝かせ、文化県都として魅力向上を目指す

歴史と文化が息づく地域の宝を磨き上げ、本市の魅力を最大限活かした計画とします。

3 改定の基本的な視点について（たたき台）

【視点3】 社会変化に対応した安全安心なまちづくりを目指す

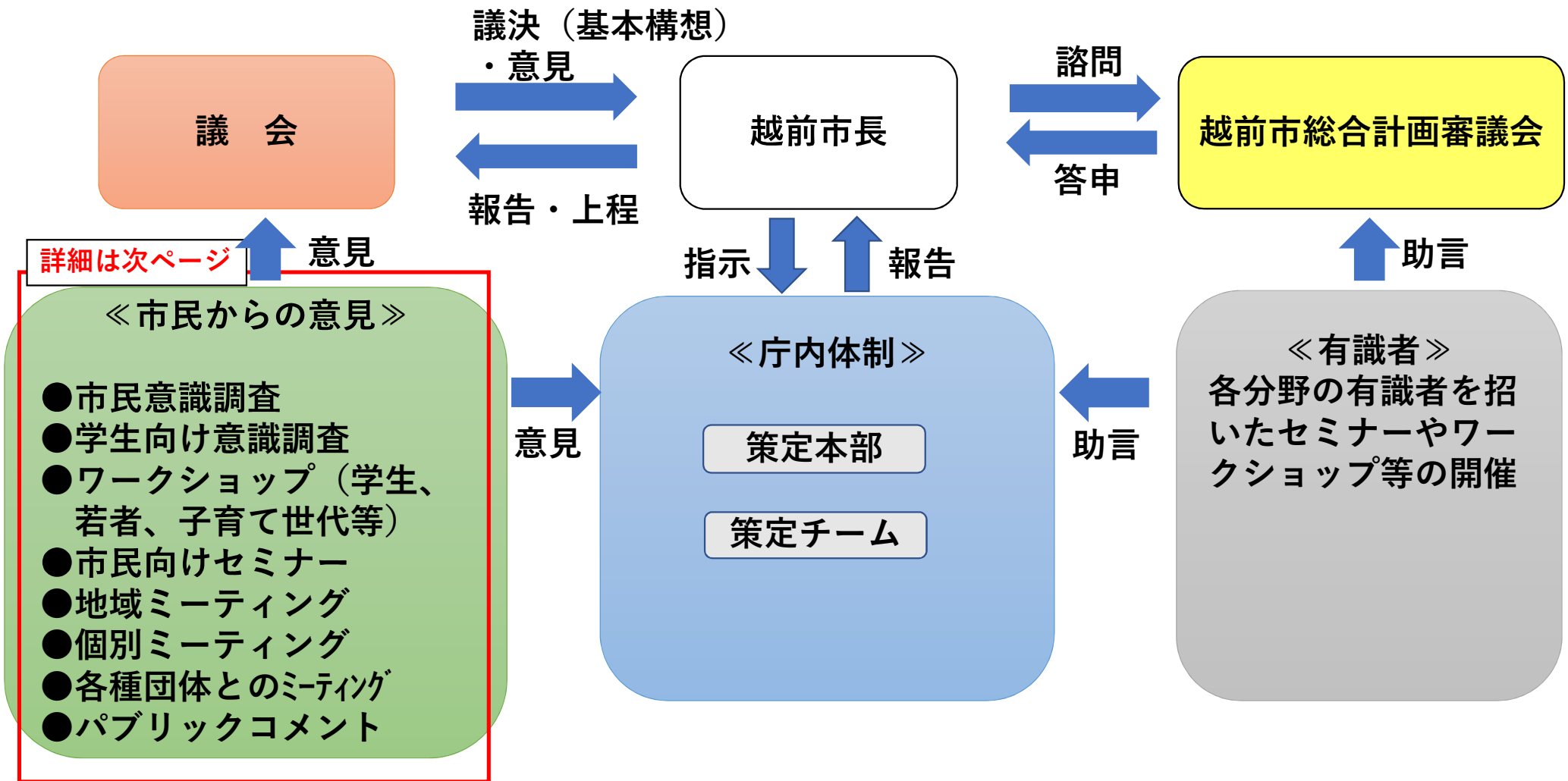
台風、大雪などの自然災害の激甚化や新型コロナウイルスの感染拡大などによる社会の変化に対応した安全安心なまちづくりを目指した計画とします。

【視点4】 人生百年時代を健やかに暮らせる社会を目指す

子どもからお年寄りまで、全ての市民が元気に活躍し、健やかに暮らすことのできる社会を目指した計画とします。



4 改定に向けた組織体制について



5 市民からの意見集約について

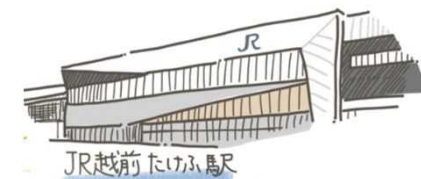
項目名	実施時期	対象者	実施方法
市民意識調査	4月～5月	4,000人 無作為抽出	満足度と幸福感に関する調査
学生向け意識調査	4月～5月	市内高校生、 仁愛・県立大学生	QRコードを活用した意識調査
ワークショップ	5月～6月	学生、子育て世代、 若手事業者 等	各世代ごとに越前市の強み、将来像についてのグループワーク実施
市民向けセミナー	5月～	市民等	各分野の有識者を招いてのセミナー開催 参加者アンケート実施
地域ミーティング	～8月末	各地区自治振興会	市内8ブロックに分かれて実施
個別 ミーティング	8月～9月	各種関係団体	各分野の関係者との意見交換
各種団体との ミーティング	随時	各種団体	各種団体等との会議の際に意見交換
パブリックコメント	12月～1月	市民等	計画案を提示し意見募集

6 これまでの取組みについて

項目名	日時	講師	内容
職員向け講演会①	2月7日（月）	福井県立大学 学長 進士 五十八 氏	まちづくり計画論
職員向け講演会②	2月10日（木）	福井県立大学 地域経済研究所 准教授 高野 翔 氏	ウェルビーイングなまちづくり
職員向け講演会③	2月14日（月）	株式会社 P T P 代表 福嶋 輝彦 氏	これからのまちづくり （地域振興、脱炭素社会）
職員向け講演会④	3月18日（金）	福井県立大学 地域経済研究所 准教授 杉山 友城 氏	地域創生と文化創造
職員向けワークショップ	3月25日（金）	オフィス・マインドルージュ 藤田 由美子 氏	SDGs de 地方創生 カードゲーム

- グラフィックレコード（次ページ）を用いて、講演会やワークショップの内容をわかりやすく見える化
- 講演会の様子はYouTubeの越前市公式チャンネルで公開中（こちらから↓）

共通の視点『市民にとってわかりやすい総合計画』



6 これまでの取組みについて ①講演会のグラフィックレコード (第1回 進士 五十八 氏)

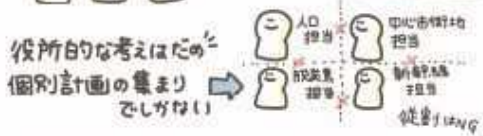
越前市総合計画改定に向けた講演会 ～まちなみ景観とまちづくり～



まちづくり計画論

福井県立大学長

計画を作る上で、このまちはどう？
を考えると大それた。
『全ての部署が
関わること！』



現実的アプローチ
新幹線開通... 3割期待なし
1割期待あり
『3割への目標は逆さま!!』
『駅前だけ注目はダメ!』

■ 多様性論... 生物多様性

環境... 『緑を減らさず』じゃない
子ども・子育て... 『児童福祉だけじゃない』
経済も環境もつながっている

だからこの総合的に見ること!

意見の食い違いはホント、
それを乗り越えることが大切。

★ ライフスタイルダイバーシティ

田舎には田舎、都会は都会、ではない。
と、もて選べるはず

★ 文化... 越前市にはそれぞれの歴史の文化がある。

★ 農村計画... 都市と切り離してしまふ、
連続してはいい

■ 文化県庁(首都)

『3,333と
高こうかい』
『3,333と
高こうかい』
『3,333と
高こうかい』

★ 市... 市民の政府である

『衣・食・住』
『生活者の目線』
『まず、越前市を理解すること』
『全部、断るにまじらさず』

★ 住んでる人も来る人もHappy

『ランドマーク』= 駅が2つある。
『ディストリクト』の魅力

★ ランドスケープアーキテチャー

風景全体を見ること
『お客様が何を見ているか?』

★ 自分が市長だと思てやること

『やらせ感』はダメ。
『手応えのあること』が大事のも公務員

★ Designはプロセスも大切

『前例主義』... 『新しいは不安』
『よもややて=安心』
『越前市はどうありたい?』
『文化』を前面に。
『役人文化』... NOを並べる

4P1D

- Philosophy
- Policy
- Plan
- Program
- Design

★ 発想... 直感

『人によってそれぞれ』
『100のアイデアを
無理やり出す』
『3割の人も
カバール』

★ 福井はお宝かたさん!

『資源を観光資源にする矢口恵』
『ストーリーを作る』
『しかけを作る』

★ ランドマーク

『歴史』、文化
『大きい建物を建てる』
『巨大な風景も
つくる』

2022.2.7 (MON)

6 これまでの取組みについて ②講演会のグラフィックレコード (第2回 高野 翔 氏)

越前市総合計画 改定に向けた講演会
～総合計画改定とまちづくり～

ウェルビーイングな
まちづくり
～若者に居場所と
舞台を～



now...
福井県立大学
准教授
before... JICA・プーン
福井人の発行

自己紹介

- 国際協力... JICA
現地の方とまちづくり
戦略→管理→評価
- 福井でのまちづくり
『福井人』
『できるフェス』の開催
『映画祭の開催』
『まちづくり』
- 大学での研究題材... 『ウェルビーイング』
永平寺町と共同研究
人々の幸せの生活実態
- 『とこのうちまち永平寺町』

2022. 2. 10 (木) 18:00～

1. 幸せ・ウェルビーイングをものさしへ

日本でも
幸せに関する
KPI

福井においてなぜ必要?
幸福度 No.1
...とも健康社会データで見ている
客観的だが
"実感"はないね

地方自治体用1集
"市民の福祉"の指標と
はここ
存在意義:
"幸せアクション"の実施
不幸せも教えてもらった

心身共に健康である
+社会的に

"Happy"→短期的
"Well being"→長期的
良い状態 ← 時代によって違う
→ 市政の中心概念にできないか?

最高善である
by アリストテレス
言ほしめがほしい 最高目的

ウェルビーイングの
歴史

about... プーン ✓ 国政に反映
国連1号案しかない
... 社会基盤上の脆弱性あり

GNH... 国民総幸福量
プーンの憲法にも記されている
4代目国王 1970年代が明言

- その1... 幸せを測る指標 9つ
9つのFに33の細目指標
- その2... 幸せを測る調査
直接行って対話・調査
- その3... 幸せを司る省庁
各担当省庁の上に幸せに係る決定権
を持つ機関

その他... OECD
国連
人々の幸せを
中心に考えている
心の豊かさ ものの豊かさ

2. まちに居場所と舞台を

国連の世界幸福度報告書
生活の自己評価
感情の "

6つの要因
日本... 健康寿命
主観幸福が他の

最も影響力のある
幸せに肉づける調査

肯定的/否定的
どちらを評価
し安定?

居場所とウェルビーイングの関係
あればあるほどダイレクトに関係

- 経済発展
- 民主化
- 社会の自由

選択する幅がある
+ 自己決定できている

あんなに
これはない!

→ 色々なチャレンジが受け入れられ
それを実現できる場があること

ex. "ふくみち"という取組@福井市

多数の舞台と居場所
道路整備にせよ
"ウェルビーイング"を理由に

若年世代を中心とした
若年層に舞台を
注目

一人に計画を
とるF1
会議

? 住んでいばまちに居場所はあるか
表現できたり、活躍できる舞台があるか
⇒ NOならなぜ?

6 これまでの取組みについて ③講演会のグラフィックレコード (第3回 福嶋 輝彦 氏)

越前市総合計画改定に向けた講演会

「これからのまちづくり」



**越前市まちづくり
文化県都、
中心市街地
環境**

福嶋 輝彦氏 (株)PTP

about...

母: 粟田部出身 妻: 琴の演奏家
武生国際音楽祭
武生は古き良きまちを残しながら
整備している

NYでの経験... クリエイターと活動
アート美術
↓
日本代官山にて
アート×飲食
父の死をきっかけに福井へ
活かされた

③ 三国湊でまちづくり
県「地域ブランド創出推進事業」
コーディネート + 3店舗

2007年... 厚労省、東京都
経済を
まわした

■ 越前市のまちづくりの軸



! 越前市の「まちづくりの顔」は?
ミコポル

越前国府1300年

どうストーリーをつつていくか
歴史によるまちづくり。深掘り
都市計画の専門家 すること

越前市を文化県都へ

博物館や美術館不足...
既存のコンテンツの素晴らしさを
再認識すること

+ 新しい視点・視座。外国人文化
(プラス)

→ クリエイター
デザイナー

→ アートフェスの開催等

音楽祭
いかに楽し
かたし etc...

世界の中で
都市として
どうあるか?

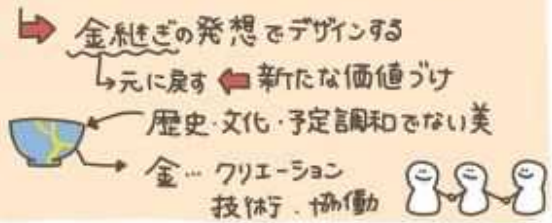
■ 中心市街地と水辺の交わりを

→ 日野川がこんなにも近くにある

■ 三国の魅力について

- 軸はない。歴史文化に注目
- 三国も江戸時代から骨格が変わっていない
- 水が近い
- 伝統的建造物 + 残したい町家が多い

空家とどう残すか



■ 環境の話

駅 ← NEW 駅 → どうつなぐ? EV化・DX化

今後のSDGx カarbonニュートラル

→ 今の時代の時代は終わり
実装 + 経済もがらめるべき

△ 脱炭素地域の提案 ○ 村田

→ 新駅の前を応募予定
まずは100都市に。

今後... 今までのやり方とは
逆のことが大切
役所はプロデューサー・ディレクター
タレント

2022. 2. 18 (金) 18:00~

6 これまでの取組みについて ④講演会のグラフィックレコード (第4回 杉山 友城 氏)

越前市・総合計画改定に向けた講演会

『地域創生と文化創造』

福井県立大学
地域経済研究所

杉山友城氏



『地域創生』

市民一人ひとりの小さな活動(文化創造)で地域を元気にしていく運動!! (ムーブメント)

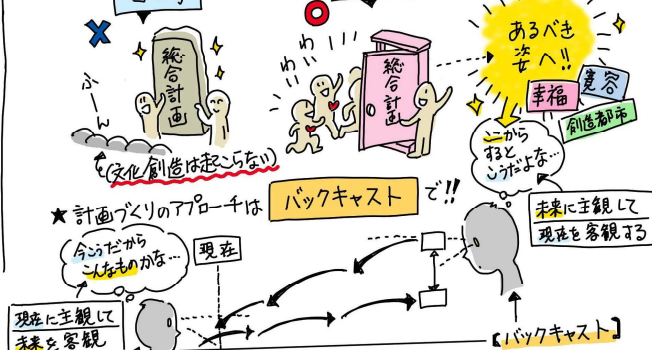
『文化創造』

個人の行動・活動・取り組みを生み出すこと。情報→文化!!
Nature → Culture
自然 → 文化へ

どう描く?

★今回の改定は...

目的ではなく手段!!



何をめざす?

指標① 『創造都市に必要な』

ST Technology 技術
Talent 才能

そして... Tolerance 寛容性!!



指標② クリエイティブシティネットワーク エネスコ 2009年

7つの創造的分野から
特色ある都市を選出!!

7つの分野

- Literature (文学)
- Design (デザイン)
- Crafts and Folk Art (工芸)
- Film (映画)
- Music (音楽)
- Media Arts (メディア芸術)
- Gastronomy (食文化)

2021年1月現在
世界で295都市
日本には10都市



越前市にはポテンシャルがある!!

- 文学
- 工芸
- ガストロニ

指標③

『地方自治法』の「住民の福祉の増進を図る。」

“生存のものを最少限補償。”

幸福を追求!!

幸福追求の4つの衝動

- 獲得衝動
- 親和衝動
- 学習衝動
- 防衛衝動

リソースを知恵と工夫で活用する!!

越前市が『ベンチマーク』

静岡県 浜松市

なぜ『音楽のまち』になったのか? 『楽器の製造 調律』など『産・官・学』が自由に交流し助け合える地域性『寛容性』

三重県 伊賀市

『外国人の比率』が5.62% (全国1.9% 福井県1.7%) 越前市5.17%

プラス! 寛容性!!

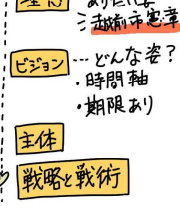
★総合計画は柱!!



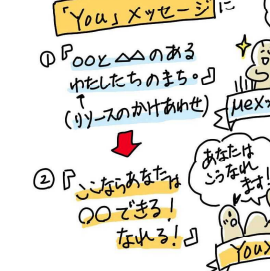
『経営』・『組織』



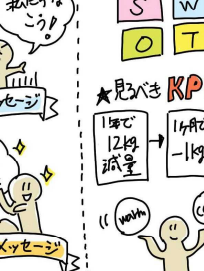
★政策言語として



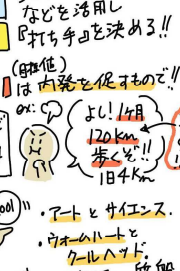
★『Me』メッセージから『You』メッセージに



★『内』と『外』を知る!!



★見べきKPI



7 全体スケジュールについて

項目		令和4年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
審議会	○諮問と答申	第1回				第2回		第3回	第4回		第5回		
	○基本構想、基本計画審議	委嘱・諮問・方針説明・市民意識調査説明				市民意識調査等結果説明、基本構想(案)説明		基本計画(案)説明	基本計画(案)説明		パブコメ修正説明	答申	
市民からの意見	○市民意識調査	■											
	○学生向け意識調査	■											
	○ワークショップ	■											
	○市民向けセミナー	■											
	○地域ミーティング	■											
	○個別ミーティング					■							
	○各種団体とのミーティング	■											
	○パブリックコメント									■			
庁内組織	○策定本部	基本構想・基本計画案検討				基本構想案提示	計画素案提示			パブコメ反映	計画案確定		
	○策定チーム	策定本部会議 作業部会											
議会	○全員協議会 など			6月議会			9月議会			12月議会			3月議会
	○議会・議決			取組状況報告			基本構想案説明			計画素案説明			議決

8 審議会開催の流れ（想定）

